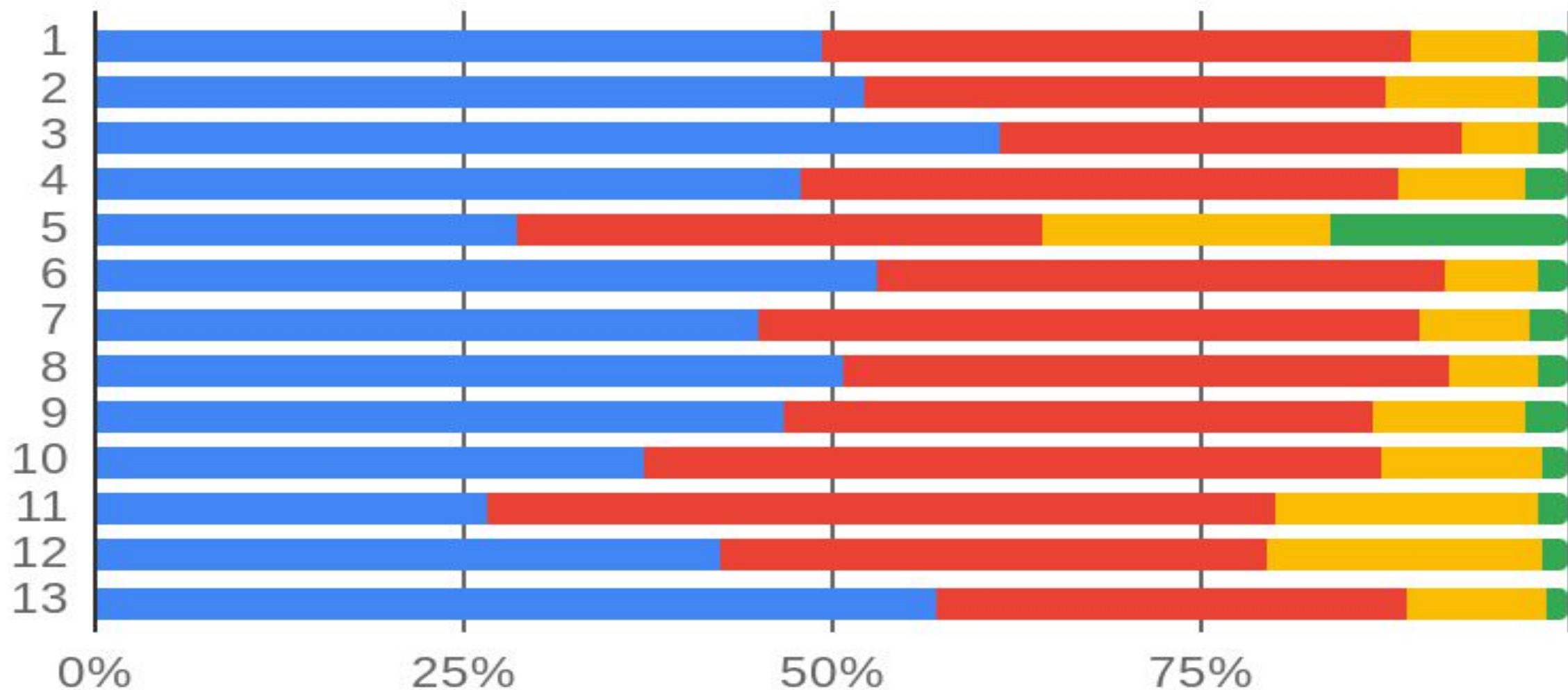


令和6年度 北区立堀船小学校

学校評価

保護者の結果

■ 4 ■ 3 ■ 2 ■ 1



【保護者による学校評価の結果からの分析】

○13項目中11項目で、80%以上の肯定的評価をいただいた。

学校の教育活動が、信任されていると感じた。

○設問⑬「子供は、学校に楽しく通っている。」で、91%の肯定的評価をいただいたのは、学校の学習指導と生活指導の成果を実感していただいた結果である。（以下は、肯定的評価の数値）

＜学習指導＞

設問⑧「学校は、分かりやすく、楽しい授業をしている」:92%

設問⑨「通知表は、分かりやすい内容となっている」:87%

＜生活指導＞

設問③「学校は、子供の安全に関わる指導を適切に行っている。」:93%

設問⑥「教職員は、授業や生活の中で、よいときはほめ、いけないことをしたときはしめている。」:92%

設問⑦「学校は、子供の問題や悩みトラブルがあったときは、相談に乗ったり、指導したりしている。」:90%

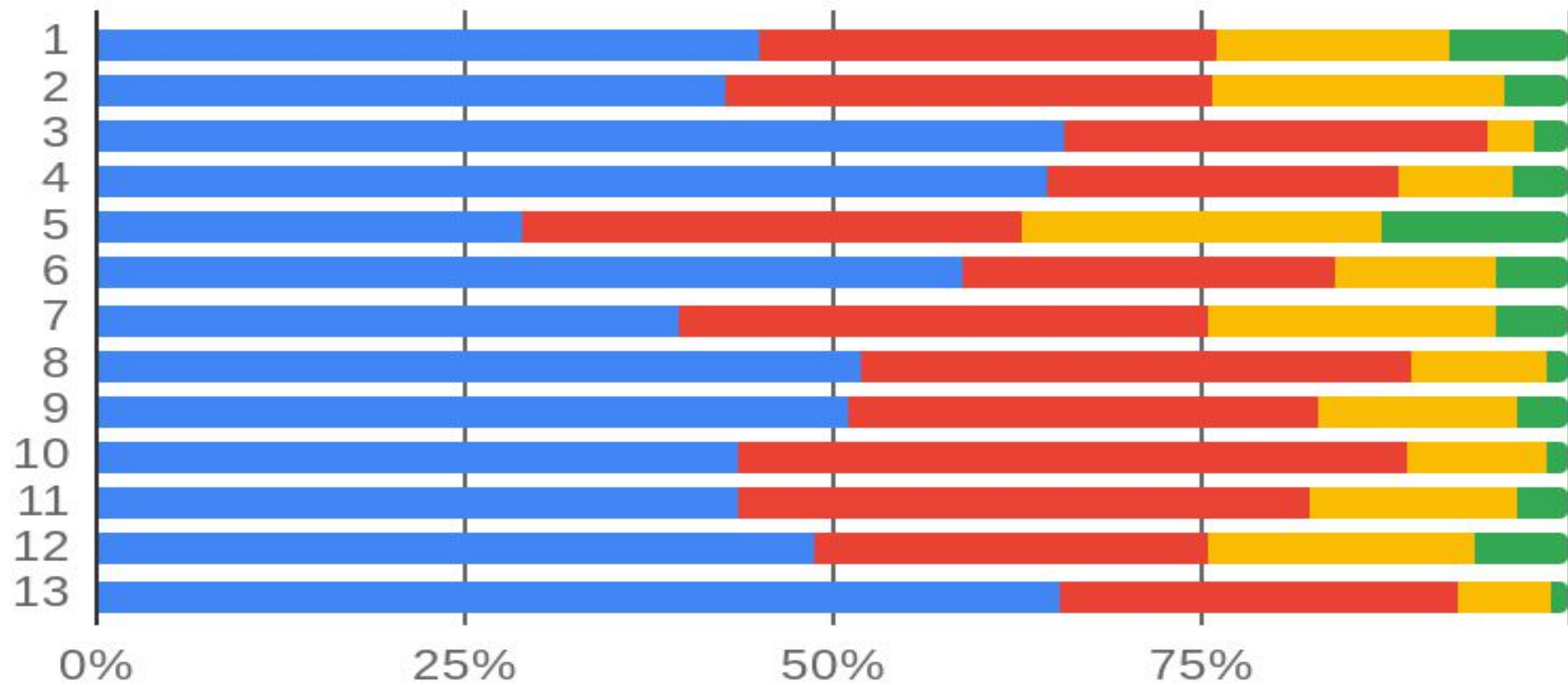
・昨年度から校内研究として安全教育に取り組んでいる。学習を進めて行く中で、家庭の状況を調べたり、親子で話し合ったりする活動があった。また、研究授業や研修の様子を学校だよりで発信したことにより、保護者の皆様に、学校で行っている安全教育の取り組みを理解していただけたと感じている。

▲設問⑤「家庭学習の中で、タブレットなどを活用している」では、肯定的評価が64%にとどまった。

昨年度の肯定的評価も64%であり、数値上では変化は見られなかった。タブレットが導入されて4年が経ち、児童は学年に応じて、学習に必要な技能を身に付けている。学校の方針として、学習内容を学ぶ上で効果的な場面で児童にタブレットを使用させている。家庭学習も同様に行っている。

児童の結果

■ 4 ■ 3 ■ 2 ■ 1



【児童による学校評価の結果からの分析】

- 13項目中8項目で80%以上、さらに4項目で75%以上の肯定的評価を得た。

児童が学校生活を楽しんでいると感じた。

- 設問⑬「学校での生活は楽しい。」で、93%の肯定的評価を得たのは、勉強と交友関係それぞれに満足している結果である。（以下は、肯定的評価の数値）

＜勉強＞

設問③「避難訓練や安全指導に真剣に取り組んでいる。」:94%

設問④「図書やタブレットなどを使った学習は楽しい。」:88%

設問⑧「授業は楽しくて、分かりやすい。」:89%

＜交友関係＞

設問⑩「誰にでもやさしくしている。」89%。

設問⑪「自分の思いや考えを友達に伝えたり、友達の思いや考えを聞いたりして学習している。」:82%

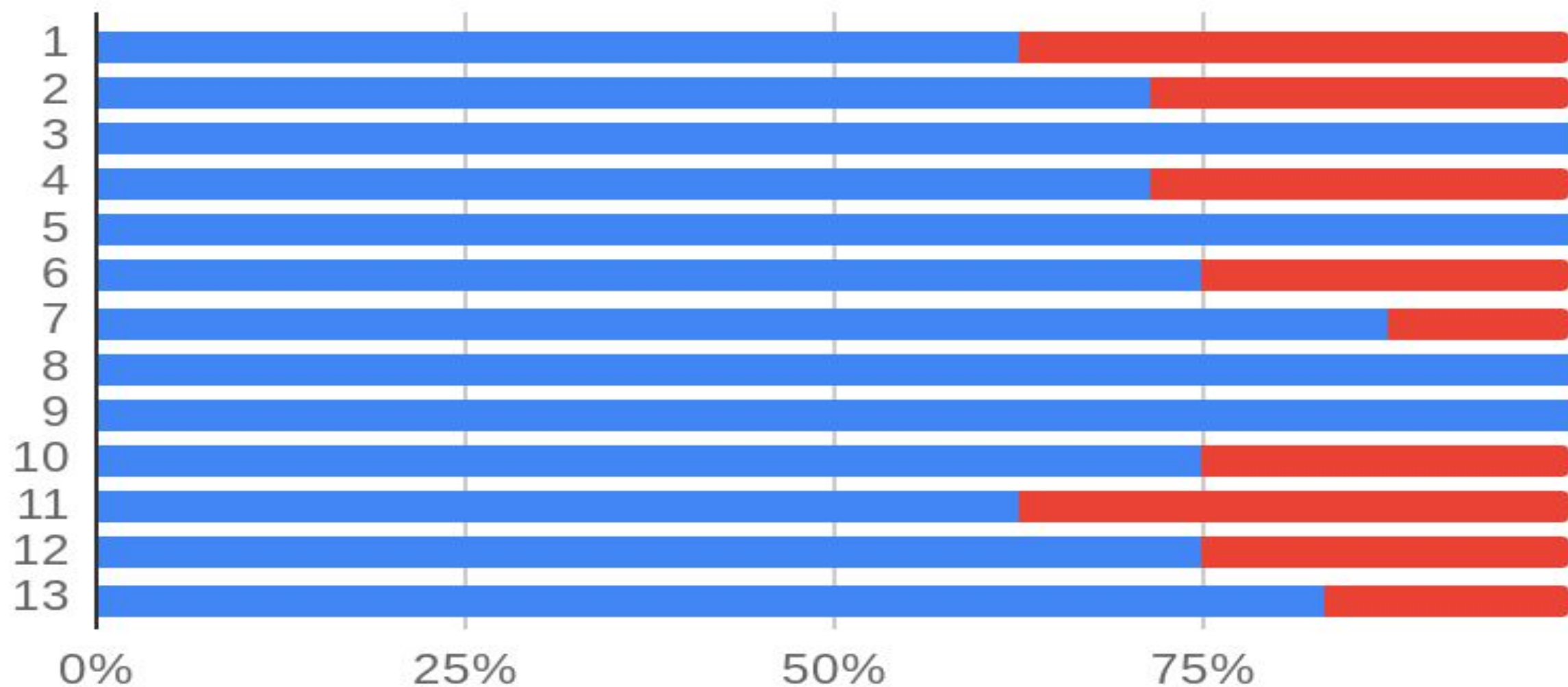
- ・今年度、避難訓練の内容を大きく刷新し、実際の地震や火事などで起こり得る状況を設定して実施した。

例えば、余震が起こる、怪我をしたり、行方がわからなくなったりした児童が出る、水漏れ等で校舎内に通行 できない場所がある。

・避難訓練のあとに振り返りの時間を確保することも、事前に学校安全の日で避難訓練のねらいに関する内容を 画像や映像で指導したことで、児童の避難訓練への意識を高めることにつながった。今後も児童に、危険を予 測し、自ら回避できる能力が身に付けられるようにしていきたい。

評議員の結果

■ 4 ■ 3



【評議員による学校評価の結果からの分析】

- 13項目中13項目、すべての項目で、80%以上の肯定的評価をいただいた。
学校の教育活動が、信任されていると感じた。
- 特に以下の項目では、選択肢「4(そう思う)」の回答が100%であった。

設問②「学校が保護者・地域に出す手紙や連絡などは適切である。」

設問③「学校は、子供の安全にかかわる指導を適切に行っている。」

設問⑧「学校は、分かりやすく、楽しい授業を行っている。」

設問⑨「通知表は、分かりやすい内容となっている。」

・昨年度から、校内研究で安全教育について教職員が学び、児童に指導した成果を2月14日(金)に全国・東 京都安全教育研究発表で、区内だけでなく全国から来校した教職員と共有することができた。今日的な教育課題である安全教育を推進していくに当たり、文部科学省から様々な指針がだされているが、その中の1つに「家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全の推進」という方策がある。

・堀船小学校では、日頃から保護者の皆様、PTAの皆様、町会の皆様からたくさんのご協力をいただき、さまざまな取り組みが行えた。

・来年度以降も、引き続き保護者の皆様、地域の皆様と共に学校の教育活動を行っていきたい。